|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 |  | 受付番号 |  |

**公益信託 福原心理教育研究振興基金**

**助成金交付申請書**

受託者 三井住友信託銀行株式会社 御中

掲題公益信託による助成金の給付を受けたく、下記のとおり申請します。

なお、この書類記載の氏名・住所等の個人情報について、運営委員会等への提供に加えて委託者・信託管理人・主務官庁等に開示されることに同意します。また、助成が決定しましたときは受給者の氏名・所属・助成対象の内容・業績等について公表される場合があることに同意します。

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

年 月 日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申 請 者 | 氏名 | （フリガナ）自署してください | 生年月日 | 西暦年 月 日（満 才） |
| 住所 | 〒TEL （ ） E-MAIL | 申請金額 | （万円単位）万円 |
| 所属機関 | 名称 |  | 部局 |  | 役職学位 |  |
| 所在地 | 〒 TEL （ ） E-MAIL | 専門分野 |  |
| 審査結果等は所属機関宛にお送りします。 |
| 略歴 |  |
| 研究課題 |  |
| 研究の趣旨・目的 |

《銀行使用欄》

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 精査印 |  | 登録印 | 芝156 |
|  研究計画・方法 |  |
| 倫理委員会の審査要否および必要な場合の対処状況 |
|  要 ・ 否 （いずれかに○） | 対処状況 |  |
| 助成金の使途予定 | 設備 ・ 備品費資料 ・ 書籍費旅費謝金 その他 |  |
| 研究業績 | 当該研究に関する申請者の現在までの実績と主要発表論文（５篇以内）国内および国外における当該研究の現状 |
| 他の助成金 | 当該研究に対する他所からの助成金の有無（出所別に具体的に記載） |
| 助成決定した場合、今後立ち上げを検討中のネットワーク組織（福原基金助成者の会）に参加を希望されますか。（どちらかに○）（　　はい　　・　　いいえ　　） |

注）この申請でご提供いただく氏名・住所ほかの個人情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

|  |
| --- |
| **助成金振込口座届** |
| **所属機関への寄附金扱いとしますか？**（いずれかに🗹をつけてください） | □する | ●以下口座情報の記入は不要です。※間接経費への充当ならびに使用者の変更は認められません※助成決定後に、所属機関の「寄附金申込書用紙」を受託者へご送付ください。 |
| □しない | ●以下口座情報をご記入ください。 |
| ゆうちょ銀行をご指定の場合、支店名欄には振込用の店名（3桁の漢数字）、口座番号欄には7桁の振込口座番号をご記入ください。 |
| **お振込先** | **銀行名** | **🗹をつけてください** | **支店名** | **🗹をつけてください** |
|  | □銀行□信用金庫□信用組合□農協 |  | □支店□出張所□営業所 |
| **預金種別** | 普通預金ゆうちょ銀行の「通常貯金」も「普通預金」として取り扱います。 | **口座番号** |  |
|

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |

 |
|  |
| **お受取人** | 【ご留意事項】 | **フリガナ** |  |
| 口座名義は、必ず**助成対象者本人名義**としてください。 |  |
|  |
| **口座名義** |  |
|  |
|  |
| ※この申請でご提供いただく振込口座情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。 |
| **反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意**私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、次の①の各号に掲げる者もしくは②の各号のいずれかに該当し、もしくは③の各号のいずれかに該当する行為をし、または①もしくは②にもとづく表明・確約に関‍し‍て虚偽の申告をしたことが判明した場合には、通知により貴公益信託からの助成金・奨学金等の交付が廃‍止されても異議を申し立てず、既に貴公益信託から受給した助成金・奨学金等の全額を直ちに貴公益信託に返‍還いたします。また、これにより手‍数‍料、費用、損害が生じた場合でも、いっさい私の責任といたします。①現在、次の各号に掲げる者（以下これらを「暴力団員等」という。）のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将‍来にわたっても該当しないことを確約いたします。Ａ.暴力団Ｂ.暴力団員Ｃ.暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者Ｄ.暴力団準構成員Ｅ.暴力団関係企業Ｆ.総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等Ｇ.その他前各号に準ずる者②現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。Ａ.暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有することＢ.暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有することＣ.自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴‍力団員等を利用していると認められる関係を有することＤ.暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関‍係を有するこ‍とＥ.役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること③自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。Ａ.暴力的な要求行為Ｂ.法的な責任を超えた不当な要求行為Ｃ.取引に関して、脅迫的な行為をし、または暴力を用いる行為Ｄ.風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴公益信託の信用を毀損し、または貴公益信託の業務を妨‍害する行‍為Ｅ.その他前各号に準ずる行為 |